

つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™

ピックアップ導入事例

外国人来訪者も多いクラフトビール店へ 5言語対応の公衆Wi-Fi「FREESPOT」を導入。 無料Wi-Fiの提供が来訪者による情報発信の 活性化に貢献

ワイマーケットブルーイング 様

「ワイマーケットブルーイング」は国内および海外からの来訪者に向けて、店舗サービスとして無料Wi-Fiの導入を検討。セキュリティ面の充実、拡張性の高さなどからバッファローの「フリースポット導入キット FS-600DHP」を中心とした公衆Wi-Fi設備を採用しました。多言語対応で外国人来訪者にも案内しやすく、セキュリティ面でも安心な公衆Wi-Fiの提供は、SNSによる自家醸造ビールの情報発信に役立っています。



ワイマーケットブルーイング
マネージャー 佐藤正和氏（以下、佐藤氏）

外国人来訪者向けにWi-Fi提供を検討

「ワイマーケットブルーイング」は、名古屋駅近くの「名駅エリア」を拠点とするクラフトビール醸造所（ブルワリー）。2階の直営店「ワイマーケットブルーイング・キッチン」には、近年海外からの来訪者も増加。「Wi-Fiを使わせてほしい」という要望が多く、それが来訪者向けのWi-Fi提供を検討するきっかけになったと店マネージャーの佐藤氏は語ります。国内外問わずすべて来訪者が利用できるWi-Fiの提供を検討しました。

5言語対応の利用者認証と高い拡張 機能を持つ「FREESPOT」を採用

佐藤氏は比較検討の結果、バッファローの「フリースポット導入キット FS-600DHP」を選択しました。利用者のスマートフォンの言語設定に合わせて日本語、英語、繁体中国語、簡体中国語、韓国語の認証メニュー表示が可能な「FREESPOT認証機能」は、外国人来訪者の多い本店には嬉しい機能だったといいます。ランニングコストについても、「FS-600DHP」が提供する公衆Wi-Fiサービス

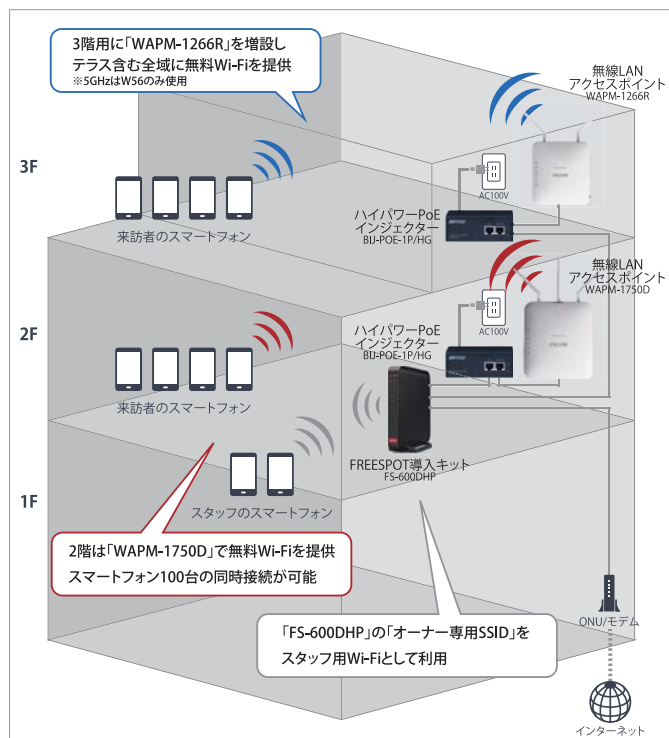
信のバラつきが起こりにくい「公平通信制御機能」を搭載する点も選定のポイントだったといいます。

半屋外へ安定したWi-Fiを提供する 「DFS障害回避機能」

3階フロアには、高い通信障害回避機能をもつ「WAPM-1266R」を導入。3階フロアは半屋外のテラス席を持つバーベキュー店。日本国内で屋外への提供が許可されている5GHz帯Wi-Fiは「W56」のみですが、気象・航空レーダーで使用されている電波に干渉する帯域のため、Wi-Fi機器が干渉を検知した場合、移動予定のチャンネルがレーダー波と干渉しないかを60秒間監視するため、その間Wi-Fiは利用できなくなります。しかし、気象・航空レーダー波を検知した際には瞬時にチャンネルを切り替える「DFS障害回避機能」を搭載する「WAPM-1266R」なら通信が切断されることはありません。そのため半屋外のテラスへも安定したWi-Fiを提供できるのです。

クラフトビールファンによるSNSへの 情報発信に期待

クラフトビールブームは世界的な流行で、海外ではクラフトビール情報専門SNSサービスも人気。そこには日本のクラフトビールについても数多く情報交換されており、その情報をもとに海外からクラフトビールファンが来日すること。「本店を訪れたビールファンがSNSへ情報を発信しやすくなる環境を提供することが、ブルワリーにとっては大きな販売促進となります。これからの効果に期待したいですね。」と佐藤氏は語っていました。



「ワイマーケットブルーイング」のWi-Fi構成図。この構成で約12メートル四方の2階・3階フロアをカバー

導入製品



公衆Wi-Fiサービス
「フリースポット」
導入キット
FS-600DHP



11ac/n/a 3x3対応
公平通信制御機能搭載
無線LANアクセスポイント
WAPM-1750D



11ac/n/a 2x2対応
DFS障害回避機能搭載
無線LANアクセスポイント
WAPM-1266R

株式会社 バッファロー

ホームページでさらに詳しい情報を発信中
buffalo.jp/jirei



Quick!
ナンバー
の使い方

0041

検索

バッファローホームページの検索窓に
ナンバーを打ち込み、検索ボタンをクリックしてください

※掲載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です。※デザイン・仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。※記載されている価格は希望小売価格です。